



MAEDAKOSEN

MKロック

無機系あと施工アンカー カートリッジ式注入タイプ

無機系のため、熱に強い

ホルダーの再利用が可能で、ゴミ削減

VOCガスの発生なし

計量不要

混合が容易

上向き施工可能



特 長

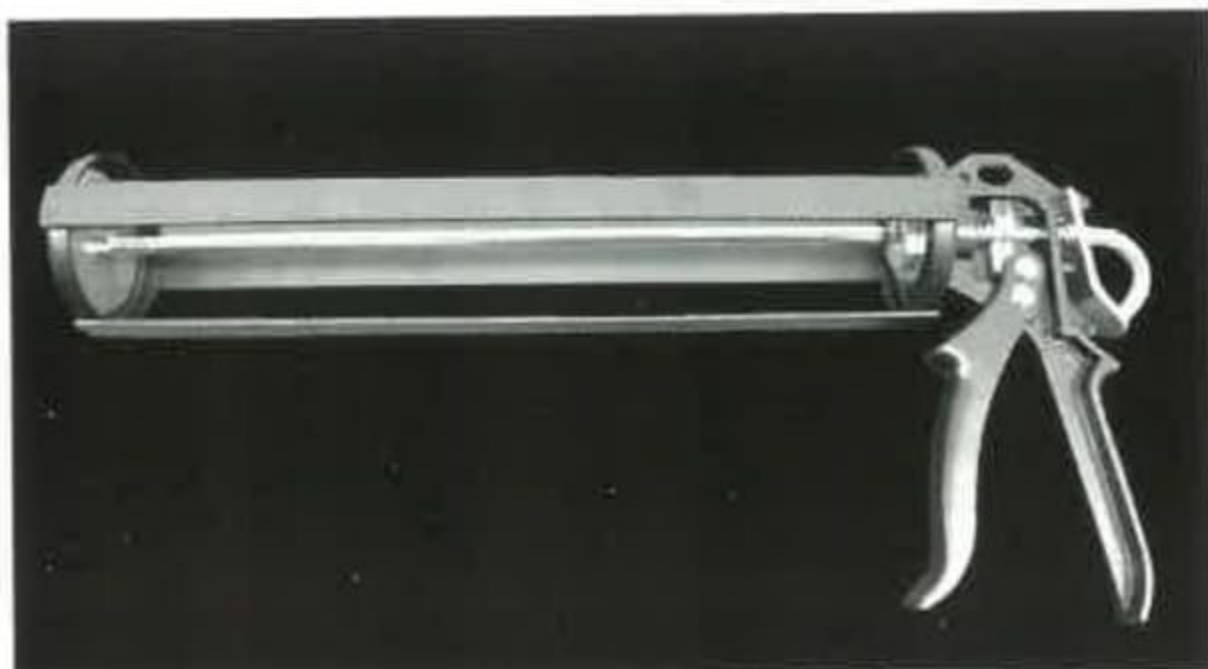
- **不燃**
セメントベースのため、不燃です。有機系に比べ、優れた耐熱性能を発揮します。
- **VOC対応**
VOCガスや臭いの発生がありません。
- **ゴミ削減**
ホルダーを使い回して利用できるため、従来のカートリッジタイプに比べ、現場でのゴミを減らせます。
- **優れた施工性**
ボルト(または異形棒鋼)が手で挿入できるため、カプセルタイプでは施工困難であったU字筋、L字筋、インサートアンカーなどのあらゆる形状で使用が可能です。
横向き/上向き施工にも対応できます。
穿孔条件に自由度があり、あらゆるサイズに対応できます。
- **水に強い**
水孔、湿潤孔にも対応できます。
- **計量不要**
予め、定量の粉体と専用水が入っているため、現場での計量が必要ありません。

製品構成



MK-350粉体セット：MK-350SET(練上り量：350ml)

MK-350粉体セット内容：
粉体①、粉体③、専用水②、上蓋、底蓋、ノズル(φ13×200L)
各1個



専用ガン：MK-350GUN

各出荷単位

品名	品番	梱包単位
MK-350粉体セット	MK-350SET	10セット
MK-350部材セット	MK-350BUZAI-SET	1セット
専用ホルダー	MK-350HOLDER	10個
専用ガン	MK-350GUN	1丁
専用攪拌翼	MK-350K	1本
アタッチメント	MK-350A	1個

※MK-350部材セット内容：
専用ホルダー、専用ガン、専用攪拌翼、アタッチメント、プレート、塩ビ管 各1個
※MKロックの使用にあたっては、別途、電動ドリルが必要です。



専用ホルダー：MK-350HOLDER



専用攪拌翼：MK-350K



アタッチメント：MK-350A



プレート：MK-350P

使用方法



粉体①を全量投入する。



専用水を全量投入する。



速やかに粉体③を全量投入する。



電動ドリルに専用攪拌翼を取り付け、混合を行う。

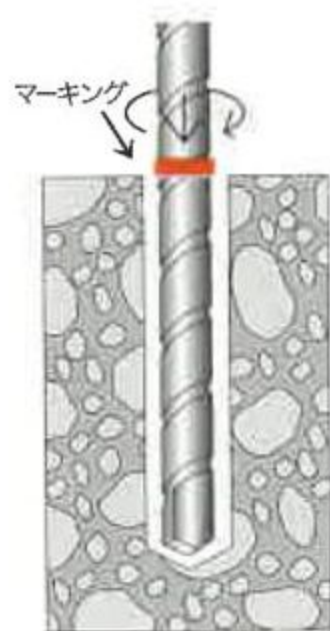


ノズルをホルダーに取り付けた後、ガンにセットして使用する。

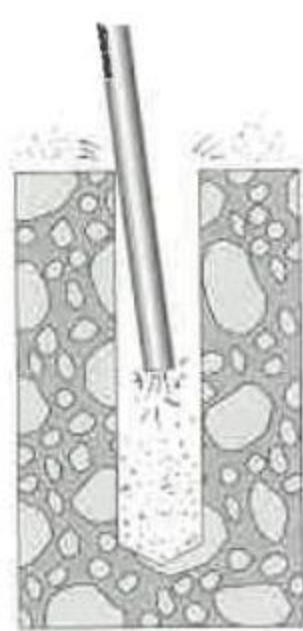
使用上の注意

- 詳しい使用方法は付属の取扱説明書をご覧ください。
- 適正温度内(5～35℃)で使用して下さい。
- 上蓋、底蓋は隙間ができないように取り付けて下さい。
- 製品付属の取扱説明書の手順を順守し、十分な攪拌を行って下さい。混合不良のため本来の強度が出ない場合があります。
- 攪拌の際は、必ず専用攪拌翼を使用し、右回転にて使用して下さい。ドリルの回転数は1000～1500回/minを目安として下さい。
- 攪拌の際は、必ず水平な床や板の上に置いて行い、攪拌中にはホルダーは絶対持ち上げないで下さい。底蓋がはずれ、内容物が漏れ出す場合があります。
- 使用後はブラシを用い、ホルダーの清掃を十分に行ってください。内容物が固まり、ホルダーの再使用ができなくなる場合があります。
- 本製品は使い切りです。可使時間内に使い切ってください。

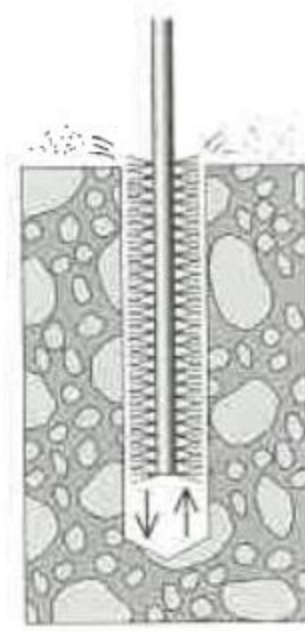
施工手順



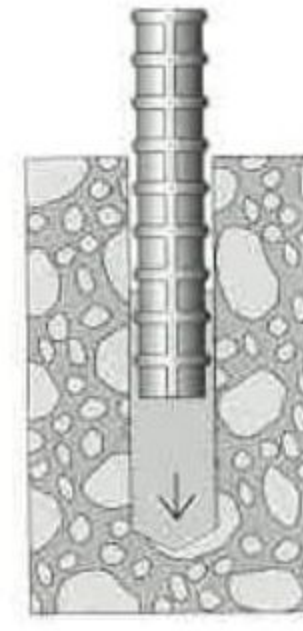
① 穿孔
ドリルビットにマーキング。



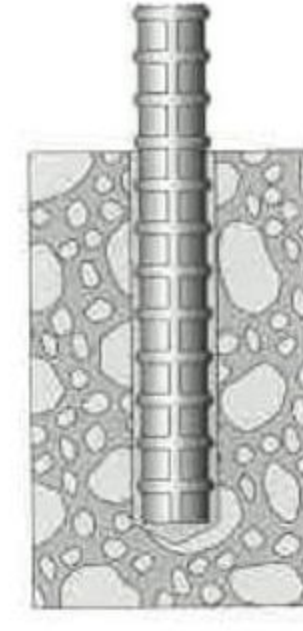
② 孔内清掃
ブロアー(吸塵機)→ブラシがけ→ブロアーの順で孔内の切粉を除去する。



③ 注入
ノズルを孔底まで差し込み、孔底側からエアがかまないように注入する。



④ ボルト埋込
エアがかまないようにボルトを手でゆっくり回しながら孔底まで挿入する。



⑤ 硬化養生
所定の硬化時間内はボルトを動かさないで下さい。

施工上の注意

- アンカー筋は全ネジボルトか異形棒鋼をご使用下さい。その他の定着は、強度の確認を行ってからご使用下さい。
- 穿孔長が200mmより長い場合はロングノズルをご使用下さい。
- 取り付け物の油、水、錆等の汚れは完全に除去して下さい。
- 5℃未満での施工は避けて下さい。
- 吐出には専用のガンをご使用ください。

可使時間と硬化時間

温度	5℃	10℃	20℃	30℃	35℃
可使時間	15分	20分	20分	15分	10分
硬化時間	15時間	12時間	5時間	3時間	2時間

※可使時間：攪拌混合開始から専用ガンで吐出可能な時間

※硬化時間：攪拌混合開始から荷重をかけられるまでの時間(可使時間から硬化時間の間はボルトまたは異形棒鋼に触れないで下さい)

製品性能

使用ボルト 呼び径	穿孔径×穿孔長 [mm]	必要樹脂量 [ml]	カードリッジ1本当りの 施工本数(本)	許容引張荷重 [kN]	
				長期	短期
M10	φ14.5 × 80L	11	27	7.59	11.4
D10	φ14.5 × 80L	9	33	7.59	11.4
M12	φ14.5 × 100L	10	30	11.5	17.3
D13	φ16 × 105L	10	30	12.8	19.1
M16	φ19 × 130L	20	15	19.5	29.2
D16	φ20 × 130L	18	16	19.6	29.4
M20	φ24 × 160L	40	7	29.6	44.3
D19	φ25 × 155L	38	7	28.0	42.0
M22	φ28 × 180L	68	4	37.6	56.4
D22	φ28 × 180L	50	6	37.6	56.4
M24	φ30 × 200L	85	3	46.2	69.3
D25	φ32 × 200L	72	4	46.6	69.9
M30	φ38 × 240L	166	1	67.0	101
D29	φ38 × 240L	142	2	67.0	101
D32	φ42 × 260L	185	1	78.9	118

◇ 許容引張荷重は上記穿孔条件における $F_c = 21\text{N/mm}^2$ の場合のコンクリート破壊により決まる算定値です。

◇ M30及びD32より大きいサイズについてはメーカーまでお問い合わせ下さい。なお、穿孔長が200mmより長い場合はロングノズルが必要です。

◇ 必要樹脂量はロス率20%での計算値です。

用途

- あと施工アンカー全般、● 差筋アンカー (L型、J型、U型)、● 機械据え付け用アンカー、● 機械基礎アンカー、● 手摺・フェンス支持

保管及び取り扱い上の注意事項

- 使用期限内に使用して下さい。
- 直射日光を避け、風通しのよい、湿度があまり上がらない場所に保管して下さい。それ以外に保管すると、使用期限内でも使用できなくなることがあります。
- 粉体及び専用水の入っている袋、容器に大きな衝撃を与えないで下さい。袋等が破れ、内容物が漏れ出す恐れがあります。
- 使用時には必ず保護具(メガネ、マスク、手袋等)を着用して下さい。
- 目に入った場合は、直ちに大量の水道水で洗い流し、医師の診断を受けて下さい。
- 使用中でも直射日光の当たる場所や温度の高い場所に放置しないで下さい。
- 食べないで下さい。

製造・発売元

前田工織株式会社

東京本社 / 〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町9-9

東京営業部 ユニゾ久松町清洲橋通りビル5F

TEL.03-3663-7897 FAX.03-3663-9930

福井本社 / 〒919-0422 福井県坂井市春江町沖布目38-3

TEL.0776-51-3535 FAX.0776-51-3545

福井営業部 / 〒919-0422 福井県坂井市春江町沖布目38-3

TEL.0776-51-9200 FAX.0776-51-9236

大阪支店 / 〒541-0041 大阪府中央区北浜2丁目3-6

北浜山本ビル 2F

TEL.06-6201-0313 FAX.06-6201-0668

札幌支店 / TEL.011-733-3360 FAX.011-733-3365

仙台支店 / TEL.022-726-6670 FAX.022-726-6671

新潟支店 / TEL.025-281-7211 FAX.025-281-7212

名古屋支店 / TEL.052-971-8020 FAX.052-971-8021

広島支店 / TEL.082-262-5555 FAX.082-262-5565

四国支店 / TEL.089-998-3577 FAX.089-998-3511

福岡支店 / TEL.092-919-5155 FAX.092-919-5150

盛岡営業所 / TEL.019-606-3386 FAX.019-606-3078

金沢営業所 / TEL.076-288-6077 FAX.076-288-6078

沖縄営業所 / TEL.098-860-3404 FAX.098-860-3418

岡山事務所 / TEL.086-805-0355 FAX.086-805-0357

鹿児島事務所 / TEL.099-295-3226 FAX.099-295-3256

<http://www.maedakosen.jp/mdk>

※外観及び仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。

C.1705.20.0104